



忍城
おし じょう

ミュージアム通信 No.12

はくがく れんけい てんじ
博学連携展示

むかしのくらし

1月30日(土) ~ 4月4日(日)

みなさんのおじいさん・おばあさんがこどものころと今とでは、使っている道具、住んでいる家の様子、着ている服、いろいろなものが少しだけ違ったり、今はもうないものだったりします。展示室で明治から昭和のくらしを感じてみましょう。

● 体験展示コーナー

むかしのあそび

- けん玉
- おかしの着物
- すざろく
- お手玉
- 竹とんぼ

● つくってあそぼう (折り紙)

- 正月飾り (1月5日~1月30日)
- 紙相撲 (1月16日~1月30日)
- おひな様 (2月2日~3月7日)
- 武者かぶと (3月9日~)

平成21年1月15日発行
編集・発行 行田市郷土博物館
〒361-0052
行田市本丸17-23

開館時間 午前9時~午後4時30分

(入館は午後4時まで)

休館日 毎週月曜日 ※ 3/22 (振替休日) は開館します。

ほか、1/22、2/12、26、3/23、26

お問い合わせ TEL. 048-554-5911

● 次号は4月発行予定です ●

<http://www.city.gyoda.lg.jp/kyoiku/iinkai/sisetu/hakubutukan.html>

無料券

小・中学生

催し物のご案内・新春

「おひなさまをつくろう①」

紙粘土を使って、郷土玩具風のおひなさまの形をつくり、次回色塗りをします。今回だけ参加の場合は、おうちで色塗りをしましょう。



2/11(木・祝)

「おひなさまをつくろう②」

前回つくった紙粘土の郷土玩具風おひなさまに色を塗ります。今回だけ参加の場合には、色塗り用のおひなさまを用意してあります。



2/27(土)

「貝合わせをつくろう」

平安時代から伝わる遊び道具、貝合わせをつくり、内側を金色に塗ったハマグリにオリジナルの絵を描きます。できあがったら、みんなで遊んでみましょう。



3/6(土)

前回のイベント報告

クリスマスリースをつくろう

講師の榎本さんの指導を受けながら、わらをなつてリースをつくり、松ぼっくりやどんぐり、リボンなどで飾りつけをしました。



わらをなうのはたいへんでしたが、とてもきれいなリースがたくさんでき、にぎやかでした。

- ・時間 午後1:30~
- ・定員 30名(先着順)
- ・予約 可能(窓口/電話)

※ただし「おひなさまをつくろう②」は「おひな様をつくろう①」参加者優先のため、2/13日から予約受付を開始します。

- ・場所 2階会議室
- ・費用 無料

- 【注意】
- ・5分前には必ずお越しください。
 - ・小さなお子様には大人の方が付き添ってご参加ください。
 - ・会議室の受付は1:10からの予定です。
 - ・汚れても平気な格好でお越しください。

知識

Q.「十万石」ってどのくらい?

A. 江戸時代には領地を面積ではなく、そこでとれるお米の量で表しました。一石は今の約150キロになりますから、十万石は約1万5000トンです。ちなみに、今の行田でとれるお米の量は約1万トンで、十万石にはおおよびません。

江戸時代にあった約260の藩の中で、忍藩の石高は多いほうから41番めでした。